【報告事項】

1 第10回ニセ電話気づかせ隊推進委員会の開催について

(生活安全部)

警察本部から「7月17日、県庁講堂において、第10回ニセ電話気づかせ隊推進委員会を開催する。主な内容は団体表彰、取組内容発表、阻止事例紹介及び情勢説明であり、ニセ電話詐欺被害防止の取組に功労があった団体を表彰し、士気の高揚を図るほか、阻止事例、ニセ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の現状など、参加団体の活動に有益な情報を共有することで、県民運動の活性化を図ることとしている。」旨の報告があった。

公安委員から「ニセ電話詐欺は各種窓口やATMなど水際での阻止もできるが、 SNS型投資・ロマンス詐欺は阻止が難しいのではないか。」旨の発言があり、警察 本部から「SNS型投資・ロマンス詐欺は、やり取りがSNS上で完結すること が多いため第三者による阻止が難しく、長い期間にわたって多額の被害に遭うケース が散見される。」旨の説明があった。

公安委員から「SNS型投資・ロマンス詐欺についても、ニセ電話詐欺のように防止対策が講じられないか。」旨の発言があり、警察本部から「SNS型投資・ロマンス詐欺を途中で阻止することは難しいため、まずはこういった手口の詐欺があるということを広報啓発し、県民に周知していくことで、未然防止を図っていきたい。」旨の説明があった。

公安委員から「ニセ電話詐欺等の未然防止対策として、県民に広く詐欺の手口を 知ってもらうことは大変重要なことである。ニセ電話気づかせ隊は本県独自の取組で あり、今後も推進してもらいたい。」旨の発言があった。

2 出資法違反事件被疑者の逮捕について

(生活安全部)

警察本部から「博多警察署、東警察署、生活経済課ほか14所属及び北海道警察は、SNSを利用して顧客に金銭を貸し付け、法定金利を超える利息を受け取った 出資法違反事件について、7月4日までに、福岡市博多区居住の無職の男性ほか15 人を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「集客は、主にSNSで行っていたのか。」旨の発言があり、警察本部から「SNS上の広告で「お金に困っている人は相談してください」などと

宣伝し、QRコードを読み込むと犯人側とつながるようになっていた。」旨の説明があった。

公安委員から「今もヤミ金による暴力的な取立てはあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「本件に関しては、自宅や職場に押し掛けて暴力的な取立てを行うというよりも、SNSや電話での催促を行っていたようである。」旨の説明があった。

公安委員から「本件ヤミ金融グループの拠点が福岡市内に複数あったということであるが、グループのトップは一人だったのか。」旨の発言があり、警察本部から「本件ヤミ金融グループの実態についても、今後の捜査で明らかにしていく。」旨の説明があった。

公安委員から「被害者は、どの年齢層が多いのか。」旨の発言があり、警察本部から「本件の被害者は30歳代から50歳代が多い。」旨の説明があった。

公安委員から「本件のような情報にだまされないためにも、お金について若い頃から教育していくことが重要だと思う。SNSを利用した事件であることから、 更に被害者が増える可能性もあるが、全容解明に努めてもらいたい。」旨の発言があった。

3 福岡県警察サイバーセキュリティ競技会の実施について

(生活安全部)

警察本部から「サイバー事案に対する警察職員全体の対処能力の向上を図るため、実践的な演習を競技会形式で実施する。1チーム3人以内で、警察本部及び警察署から47チームが出場し、実践的な問題を含めた20問が出題される。今回から47チームを2部に分け、チームには原則30歳未満が1人以上入ることとし、警察官だけでなく警察行政職員も参加している。」旨の報告があった。

公安委員から「初歩的な問題から高度な問題まで出題されるのか。」旨の発言があり、警察本部から「職員に対して実施しているサイバー事案対処能力検定の中級程度の問題が出題される。昨年の優勝チームは、15問中13問正解した。」旨の説明があった。

公安委員から「サイバー分野については若い世代の方が比較的長けていると思われるが、出場する職員も若手が多いのか。職員の対処能力の向上につながる実践的な競技会にしてもらいたい。」旨の発言があり、警察本部から「出場選手の半数が

巡査であり、若手が多く参加する。競技後は問題の解説を行うこととしており、対処 能力の向上につなげていきたい。」旨の説明があった。

公安委員から「競技には、警察で開発したアプリ等が使用されるのか。」旨の発言があり、警察本部から「職員は、警察内部のシステムを活用しながら問題を解答していく。」旨の説明があった。

4 令和6年度全国高等学校総合体育大会に伴う警衛ついて

(警備部)

警察本部から「7月26日及び翌27日、秋篠宮皇嗣同妃両殿下が本県で開催される令和6年度全国高等学校総合体育大会総合開会式に御臨席され、併せて地方事情を御視察されることに伴い、御対象の御身辺の絶対安全確保、歓送迎者の雑踏等による事故防止及び適切な交通対策の推進を基本方針とし、所要の体制により警衛を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「警衛には、皇宮警察も同行するのか。」旨の発言があり、警察 本部から「皇宮警察も同行する。」旨の説明があった。

公安委員から「県内は車で移動するのか。」旨の発言があり、警察本部から「車列を組んで移動する。」旨の説明があった。